

100年後も、自然と人を想う町、葉山

令和7年
新春の集い



令和7年1月7日

中央福祉学院(ロフォス湘南)

式次第

開 会

オープニング

葉山御前太鼓保存会

町長御挨拶

葉山町長 山梨 崇仁

議長御挨拶

葉山町議会議長 伊東 圭介

来賓祝辞

祝電披露

町歌斉唱

葉山町合唱連盟

町政功労者等紹介

鏡開き

鏡開き

葉山町議会議副議長 待寺 真司

二十歳のつどい実行委員

乾杯

葉山町町内会連合会長 津吉 彰郎

動画の上映

『葉山町議会議員紹介動画』

(町制施行100周年記念事業議会検討委員会作成)

『100周年記念事業紹介動画』

『葉山』

閉 会



大正14年5月10日の葉山町制祝賀会



葉山町、100歳おめでとう



葉山町は、大正14年(1925年)1月1日に町制を施行し、葉山村から葉山町となりました。当時の人口は8,192人、世帯数は1,603世帯。その頃の日本は、治安維持法が制定され、交通網の発達やラジオ放送の開始など、大きな変化の中にあつたとされています。

そして令和7年(2025年)1月1日、葉山町は町制施行100周年の記念日を迎えました。

今日まで葉山町を支えてきてくれた皆様、これからも一緒に歩いていくすべての皆様に敬意を表し、深く感謝いたします。

昨年度から様々な場所、機会でお祝いしてきた「葉山町制施行100周年事業」も、まもなくフィナーレを迎えます。この歴史的な節目を「オール葉山」で祝い、楽しみましょう。



《現在の葉山町》

面積 17.04平方キロメートル

人口 31,851人 世帯数 14,574世帯

(令和6年12月1日現在)



出演者



葉山町合唱連盟

主に葉山町内で活動するコーラスサークル7団体により構成。令和6年10月の「葉山町制施行100周年記念式典」や葉山町文化祭をはじめ、数多くの舞台上、その美しいハーモニーを披露されています。



葉山御前太鼓保存会



昭和55年「葉山の郷土芸能を作ろう」と、町の消防団員らを中心に葉山太鼓保存会として結成。昭和57年5月に天皇皇后両陛下の御前にて和太鼓演奏を披露したことを機に、当時の葉山町長より名称を「葉山御前太鼓保存会」と命名されました。町の行事や地域団体の式典、高齢者施設への慰問等で演奏されています。

葉山町制100周年PR大使 Myusy

葉山生まれのアオウミウシのキャラクター「Myusy（ミューシー）」。

町制100周年を広く周知するため、令和6年3月1日、葉山町制100周年PR大使に就任しました。ビーチクリーンをはじめとする、海の環境を守る活動を応援しています。

海に棲息する生き物の立場から、海の環境を守る活動をされている人々に感謝と敬意の気持ちを込めて「キレイな海をありがとう!」のメッセージを届けています。





表彰者

(敬称略)



自治功勞表彰

◆スポーツ推進委員

田代 千秋 高舘 俊夫

◆町職員

中川 禎久

自治表彰

◆個人情報保護審査会委員

河野 康裕 出石 稔

◆介護認定審査会委員

池上 厚 平 弘恵

◆福祉活動委員

沼田 正司 宮川 康代 宮崎 進

◆葉山町鳥獣被害対策実施隊

三井 修 三堀 修一 荒井 直彦 鈴木 陽介 石井 光明
石川 榮一 石井 勉 臼井 康之 田中 直彦 田村 善乗

◆学校医

末盛 康子 平田 佳代子

◆学校歯科医

小野山 一夫

◆学校薬剤師

橘 真理子 中村 長三郎

◆スポーツ推進委員

小石 秀樹

一般表彰

◆人権擁護委員

本多 清法

◆葉山町食生活改善推進団体

「若宮会」 木内 恵子

◆葉山町鳥獣被害対策実施隊 隊長

石井 喜三郎

感謝状贈呈

エレコム株式会社



キャッチフレーズ



『100年後も、自然と人を想う町、葉山』

作者 横山 凜花さん

【作者コメント】

葉山町民は誰もが各々の方法で自然を愛し、人を慈しんでいます。自然と人を想う町、100年後もそんな町でいられるように、今、そしてこれから何ができるのかを考えていきたいです。



ロゴマーク



作者 野崎 菜里さん



【作者コメント】

海の波や夕焼けをコンセプトに作成。
ヨット発祥の地なので、「0」の真ん中に
ヨットのシルエットを配置しています。



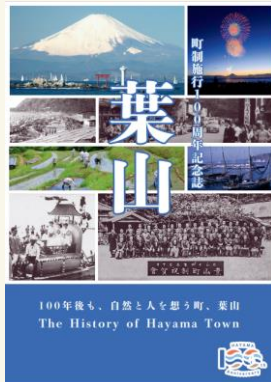
町制施行100周年記念誌



葉山町の歴史的な発展の足跡を振り返り、「町民の皆さんに、郷土に対する関心や理解をより深めていただきたい」「町に対する愛情と誇りを一層高めていただきたい」、そんな気持ちを込め、本町の暮らしと行政の歴史を中心にとりまとめる町制施行100周年記念誌を発刊しました。

販売価格 2,000円(税込)

◆本会場1Fロビーにて先行販売を行っています。





記念協働事業



歴史や文化を次世代に紡ぐため、オール葉山で楽しむため、機運を醸成するため、葉山町制施行100周年を一緒に盛り上げていただける町民の皆様などが実施する事業を募集しました。記念事業は、3月末まで開催します。
詳細は町ホームページをご覧ください。



『葉山』上映



葉山町民の誇り、いつかは葉山へのメッセージを込めた動画です。町内の海や山などの景色や地域特有の行事の様子が登場し、葉山らしさが伝わる作品となっています。

作成者 下位 勇一さん

葉山町出身・在住。株式会社 SNI 代表。令和元年 11 月より葉山町の教育委員に就任されています。

音楽 小林 洋平さん

葉山町出身・在住。作編曲家、サックス奏者。映画やドラマなどの番組テーマ他、数多くのサウンドトラックを手がけられています。



葉山町の軌跡 -写真展-



町制施行から現在までの100年を写真で振り返る展示です。令和7年1月発刊の町制施行100周年記念誌『葉山』の年表とともに、皆さんが葉山で撮った思い出の写真を紹介します。

葉山町歌

作詞 堀口大學 作曲 團伊玖磨

一 山はみどりに海青く 遠見の富士はけぎやかに

近い名島の大鳥居 竜宮城もあのあたり

風うつくしき葉山かな 夢ゆたかなる葉山かな

二 花の木を名の山つゝむ 春の炎の紅つゝじ

夏は夏とてあじさいの にせ紫の濃き淡き

花うつくしき葉山かな 夢ゆたかなる葉山かな

三 町のまほろば一色に 宮居しずまる御用邸

町の誇りと町びとの ふりさけ仰ぐ松の空

人うつくしき葉山かな 夢ゆたかなる葉山かな

